

E010		教育課程論 (e)	
英名科目名	Curriculum Studies		
大学名	京都教育大学		
連絡先	教務課教務グループ TEL : 075-644-8157		
担当教員	樋口とみ子 (教職キャリア高度化センター)		
開講期間	<p>授業日程 2021年11月7日(日) 2021年11月14日(日) 2021年11月21日(日) 2021年11月28日(日) 【予備日】 2021年12月5日(日) 【予備日】は、暴風警報発令等により、授業休止となった場合の代替日となります。この日も含め出席できるよう、ご予約ください。なお、予備日の授業は、京都教育大学キャンパスで実施します。</p> <p>授業時間 全日とも1~4講時 1講時 9時00分~10時30分 2講時 10時35分~12時05分 3講時 12時55分~14時25分 4講時 14時30分~16時00分</p>		
開講形態	後期集中	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	
会場	キャンパスプラザ京都		
授業定員			
単位互換生定員	40	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	毎回の意見(30%)と終末試験(70%) 授業時間数の4分の3以上の出席がない場合又は終末試験を受験しない場合は、成績評価の対象としません。		
超過時の選考方法	卒業年次に近い学生を優先		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>【自学自習についての情報】 講義の中で紹介する参考文献などをもとに理解を深めてほしい。</p> <p>【注意】 単位互換生の受講定員は、40名程度を想定しています。(希望者多数の場合は、卒業年次に近い学生を優先します。)</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【授業の概要】 学校教育において何をいつどのように教えるのか。こうした問いにかかわるのが、各学校で編成する教育課程(カリキュラム)である。本授業では、教育課程編成の意義と具体的な方法について検討する。また、各学校の状況にもとづいて行うカリキュラム・マネジメントの基本的な考え方について検討する。</p> <p>【授業の到達目標】 1. 学校教育における教育課程の編成の役割・機能・意義について理解する。 2. 教育課程編成の基本的な原理と具体的な方法について理解する。 3. 学校全体を見渡して、組織的・計画的にカリキュラム・マネジメントを行うことの意義について理解する。</p> <p>【授業の形式】 講義とグループ・ディスカッション</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 オリエンテーション(教育課程とは何か) 第02回 教育課程の編成原理(系統主義と経験主義) 第03回 教育課程の構造(教科学習と総合的な学習の時間) 第04回 教育課程の構造(教科と教科外) 第05回 教育課程の改革をめぐる動向 第06回 教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷) 戦後初期の力</p>			

リキュラム改革運動	
第07回 教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷) 生活と科学の関係	
第08回 教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷) ゆとりと充実	
第09回 教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷) 「新しい学力観」	
第10回 教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷) 「生きる力」と総合的な学習の時間	
第11回 教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷) 「確かな学力」と「知識基盤社会」	
第12回 資質・能力にもとづく教育課程の編成方法	
第13回 教育課程の評価	
第14回 カリキュラム・マネジメントの意義	
第15回 まとめ	
第16回 試験	
教科書	小学校・中学校・高等学校学習指導要領、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領(すべて、最新版)
参考書	田中耕治編『よくわかる教育課程(第2版)』ミネルヴァ書房、2018年(初版は2009年)。